

第24回北海道の特別支援教育における情報教育研修会 開催要項（案内）

1 主 旨

北海道の特別支援教育における情報教育についての情報交換や、講演、実技研修により指導の質を高める。

2 主 催

北海道特別支援教育ICT活用PJ

3 共 催

特定非営利活動法人NEXTDAY

4 会 場

オンラインで実施します（ZOOMを予定）

アクセス用のURLは、開催2日前までに、登録いただいたメールアドレス宛に送付します

5 日 時

令和2年 8月5日(水) 13:00~17:00

（全日程の参加を原則としますが、途中入退出が可能です。）

6 参加対象

特別支援教育に関心のある、学校教育関係者及び市民活動団体等のICTを活用した学習を推進する方を対象とします。なお、本研究会はオンライン開催の特性上、地域の限定はしません。

定員40名を予定しておりますが、状況に応じて増員することがあります。状況については本PJのWebページを御覧ください（参加できない場合には事務局よりご連絡差し上げる予定です）。

<https://hokkaido.tokubetsushien.com/wp/workshop/ictpj24-20200805/>

*参加費は無料です。

7 日程（予定）（敬称略）

【第1部：趣旨説明・テーマ別説明・演習の部】（13:00-15:20）

13:00-13:15

【事務連絡・趣旨説明】開会・趣旨説明
趣旨説明：金沢星稜大学人間科学部 准教授 新谷 洋介

13:15-13:55

【テーマ別説明】遠隔授業
Microsoft「Microsoft 365 Education・Teams」
Google「Google for Education・Meet」

13:55-14:35

【テーマ別説明】プログラミング教育
レゴ・エデュケーション「プログラミング教材」
内田洋行「プログラミング教材」

14:35-15:15

【演習】遠隔授業における共同作業（コラボノート）
ジェイアール四国コミュニケーションウェア

15:15-15:20

【まとめ】前半のまとめと諸連絡
北海道特別支援教育ICT活用PJ担当者

【第2部：製品紹介・情報交換の部】(15:25-17:00) (敬称略)

15:25-15:40	内田洋行による製品紹介
15:45-16:05	モリサワによる製品紹介
16:10-16:40	日本支援技術協会・テクノツールによる製品紹介
16:45-17:00	NEXTDAYによる製品紹介
17:00	閉会(各自)

下記のスケジュールによる製品紹介及び説明の時間以外は、各企業担当者と情報交換ができますので是非、ご参加下さい。

	内田洋行	モリサワ	日本支援技術協会 テクノツール	NEXTDAY
15:25-15:40	説明	情報交換	情報交換	情報交換
15:45-16:05	情報交換	説明	情報交換	
16:10-16:40		情報交換	説明	説明
16:45-17:00	情報交換		情報交換	

- 8 参加企業による製品紹介等の内容及び当日のアクセス先
次のURLにおいて、最新の情報を公開いたします。

<https://hokkaido.tokubetsushien.com/wp/workshop/ictpj24-20200805/>

- 9 参加申し込みについて

当日は、参加企業によるオンライン教材の体験や資料の閲覧等が予定されているため、パソコンでの参加を推奨します。

下記のページに必要な項目を入力して登録してください。
QRコードからも登録可能です。

<https://is.gd/mKLbQR>



※ 申し込みいただいた所属・氏名・電子メールアドレス等の情報は、本研修会及びPJ活動の連絡のみに利用させていただきます。なお、個人情報を含まない情報を、参加企業と共有することがあります。

- 10 その他

北海道特別支援教育ICT活用PJおよびメーリングリスト会員につきましては、Webページをご参照ください。

本研修は、金沢星稜大学(個人研究・新谷洋介)「特別支援教育に関する研究会等における実践情報を対象とした支援機器データベースの構築」と関連したものです。

(北海道特別支援教育ICT活用PJ・お問い合わせ先)
担当 小林 義安
携帯 090-2056-8588
e-mail kobayashi@hokkaido.tokubetsushien.com

北海道特別支援教育ICT活用PJ
URL <https://hokkaido.tokubetsushien.com/>